☆☆41　第四文型

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

1

現在の文で、**主語が三人称単数（I、you 以外の１人）**のとき、**be 動詞は is** とし、**一般動詞には s または es をつける。**
（例）He likes TV.（例）Does he play tennis？（例）He doesn't like TV.

英文には、必ず動詞が１つある。つまり、**be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。**

暗記のコツ。セットで覚える。
芋ずる式に覚えると、記憶が続きます。

1603 年　徳川家康が、江戸幕府を開く。
（徳川家康ヒーローさ）

常任理事国（熱ちゅい風呂または、アフロ注意）
アメリカ，中国，イギリス，フランス，ロシア

こういう語呂合わせは、複数を同時に覚えることで、１つを完璧にする。のが目的です。
そう、複数を覚える理由は、１つを覚えるためです。暗記語句は、すべて鎖でつながるのです。

ちなみに以下のように、年号だけに集中する暗記法も、悪くない覚え方です。「暗記法」が印象に残ることで、記憶力が高まるからです。

1917 年　ロシア革命
（生稲晃子，または，人喰いナマズ）

出典「シャトルアイズ」
濱原蓮氏　集英社　より

以下の A～C の**一般動詞の次**には、**人＋物** が続く。**人に物を** と訳す。

A：**give**：あげる　**show**：見せる、示す、教える　**tell**：話す、教える

A：**teach**：教える　**lend**：貸す　**send**：送る

B：**make**：作る　**cook**：作る　**buy**：買う

C：**ask**：尋ねる　**bring**：持って来る

ask と tell について。
「する」と訳すほうが、日本語らしくなる場合があります。
ask a question は、まとめてセットで「質問をする」です。
tell a story of A は、まとめてセットで「A の話をする」です。
tell a story of Momotaro をきっちり訳すと、
「桃太郎の物語を話す」です。
これよりも、「桃太郎の話をする」と考えたほうが、理解しやすいと思います。

これらの動詞の後ろには、「人＋物～」が続きやすいです。
↑こういうところが、外国語の習得を目指す「大人」にとって、大切なところです。
つまり、理論（ルール）を覚える、ということです。

問題２１５　文を完成させなさい。※「物」に線を引いておきます。

(1) I gave him a book.
私は［　　］。

(2) Aki made me dinner.
亜紀は［　　］。

「人＋物」の「人」が代名詞の場合、３番目にします。
I my me mine の「me」。

(3) Please lend me your pen.
私に［　　］。

(4) He teaches us English after school.
彼は放［　　］。

Will you～？：
依頼を表す。
（～してくれませんか。）

(5) Will you show me the way to the station？
私に、駅への［　　］。

(6) May I ask you a favor？
お願い［　　］。

favor を、辞書で調べよう。

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

☆☆41　第四文型

四角語句を、線の上に
練習するでごんすよ。

2

理数が苦手な場合、持ち札が少ないため、「戻り学習」が発生。だから大変なのです。

●（中３内容）：塩酸 HCl に電流を流すと、
陽極（＋極）から塩素 Cl が発生し、　←へぇ…
陰極（－極）から水素 H が発生する。←ふむ…

●理由（ここは、初登場なので全員共通）
H は H^+、Cl は Cl^- になるから。←ほぉ…or 納得

境界線（「ほぉ…」の人だけ以下に進むことになる）

●理由の理由（既習単元への「戻り学習」発生）

電流は＋→－、**電子は－→＋**のように、電流と電子の流れる向きが、逆だから。（中２内容）

●理由の理由が納得できない場合。（補習授業）
Cl^- はマイナスだから、**磁石の要領**で、ライバルの＋極に近づくから（H^+ は逆なので省略します）。

成績上位の子は、**境界線**の上で学習終了ですが、理科が苦手な子は、「戻り学習」や「補習授業」が必要になります。このロスの分が、勉強を頑張っているのに差が開く原因です。対策は、しばらくは、「基本」だけに集中することです。

出典「シャトルアイズ」
濱原蓮氏　集英社　より

英文は、「主語＋動詞～」でできている。
（例）The book on the desk is mine.（机の上にある本は、私のものです。）
これ全部が主語　動詞　※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

Who makes dinner？（誰が夕食を作りますか。）疑問詞の主語は、三人称単数となる。

問題２１６　「人＋物」の語順になるよう、文を完成させなさい。

(1) 私は彼に、お水をあげました。　gave　water　him　some

I ＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ .

(2) 彼女はよく私に、昼食を作ってくれます。　me　lunch

She often ＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ .

(3) 私にあなたの本を、貸してください。　your　lend　book

Please ＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ .

(4) 彼女はよく彼らに、音楽を教えます。music　teaches　them　often

She ＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ .

(5) 太郎は息子に、自転車を買ってあげました。　his　bought　a bike　son

Taro ＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ .

(6) 私に、駅への道を教えてください。　show　the station　the way　me　to

Will you ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ?

some サム：いくつか、いくらか。
漠然とした数・量を表す。
（例）I have some CDs.
（私は何枚か、CD を持っている。）
（例）I drank some juice.
（私はいくらか、ジュースを飲んだ。）
※２１６(1)のように some は、訳さないことも多いです。

often オーフン：よく、しばしば。
一般動詞の前に置く。
（例）I often make a cake.
私はしばしば、ケーキを作ります。

bring A to 場所：A を場所に、持って来る。　**take A to 場所**：A を場所へ、持って行く。

問題２１７　文を完成させなさい。

(1) Aki brings her lunch（お弁当） to school every day.

亜紀さんは毎日学校に、[　　]。

(2) I take my lunch（お弁当） to school every day.

私は毎日学校へ [　　]。

●bring ブリング：～を持って来る。
場所へ、近づけるイメージ。
（例）Bring me water.（私に、お水を持ってきてください。）
（例）I would like to bring home food.（千葉県Ｈ３年）
（私は家に、食べ物を持って行きたいです。）
※「人＋物」の「人の代わりに」、家などが来ることもある。

●take テイク：～を持って行く。　take A to 場所
場所から、遠ざかるイメージ。
（A を場所へ連れて行く）
（例）Aki takes her lunch to school.
（亜紀はお弁当を、学校へ持って行きます。）
※亜紀の家から、お弁当が遠ざかっているイメージです。

●泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。

☆☆41　第四文型

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

英単語の覚え方：**ローマ字読みで覚える。**
book は「ボオク」、China は「チナ」、write は「ワリテ」のように。
これを２回、紙に書く。そして３回目は、何も見ないで書いてみよう（自分テスト）。

be 動詞：です。います。あります。
主語が複数なら are、三人称単数は **is**。

人＋物の**人**は、代名詞ならば、**３番目**（I my me mine の **me** のところ）になる。

「人＋物」の「人」が代名詞の場合、
I my me mine の「me」のように、３番目にします。

問題２１８　文を完成させなさい。

(1) 私は彼に、ペンをあげました。
I gave _____ a pen.

(2) 彼女は私に、夕食を作ってくれました。
She _____ _____ dinner.

(3) 亜紀は彼に、数学を教えます。
Aki _____ _____ math.

(4) あなたのペンを、彼らに見せてあげてください。
Please _____ _____ your pen.

●**tell** テル：（一般的に）話す、（一般的に）教える。
●**show** ショウ：見せる、示す、（道などを）教える。
●**teach** ティーチ：（学問を）教える。

(5) 私に、駅への道を教えてくださいませんか。　✿show, tell どちらでも可。
Could you _____ _____ the _____ _____ _____ _____?

(6) 私は彼女に、秘密を話しました。
I _____ _____ the secret.

(7) **誰が**あなたたちに、英語を教えてくれているのですか。彼らです。
Who _____ _____ English? They _____ .

(8) **誰が**彼に、夕食を作るのですか。　亜紀です。
Who _____ _____ dinner? Aki _____ .

(9) **誰が**彼に、質問をしましたか。　亜紀です。
Who _____ _____ a question? Aki _____ .

●現在の文で…
「誰が～しますか。」の文は、
Who ＋一般動詞 s～？
となります。

疑問詞が主語（～が）の時、
主語＋be 動詞.　　または、
主語＋do,does,did.で答えます。

ask：尋ねる
question：質問
この２つをまとめると、
「質問をする」となります。
これはぜひ、覚えてください。

✿**まとめて１セットとして訳す。　ask も tell も、「する」と訳すと便利です。**
（例）**ask many questions**：たくさん質問をする。
（例）**ask him a question**　：彼に質問をする。
（例）**tell Taro a story of Kintaro**　：太郎に金太郎の話をする。

常識の逆のことを考えていく。
この発想で、世の中を見てみませんか。

私は大学生のころ、教師を目指していました。必修科目の教育心理学で、「いじめられている子供に、『逃げていいんだよ』と伝えること。」こう学びました。でも、加害者がそのままならば、なんの解決にもなっていません。被害者が遠ざかるのではなく、「加害者の心が病んでいる。だから入院治療が必要なのは、加害者のほうである。」と、今私は思っています。

また、以前テレビ番組で聞いた発想に、驚きました。徘徊する年輩の方に対して「自由に徘徊させてあげることはできないだろうか？こう考えて、利用者に馴染みの深いバス停を、施設内に作りました。出歩かせないようにするのではなく、出歩いても良い環境を作りたい。」と。

「人」に関する環境、あなたはどう思いますか。

出典「シャトルアイズ」
濱原蓮氏　集英社　より

●挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。

☆☆41 第四文型

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

220(3)対策：間接疑問文（主語＋**動詞**＋疑問詞＋主語＋**動詞** ～）において、**前の動詞が過去形**の場合、疑問詞以下の動詞も、過去形になる。だが、この**動詞は過去形なのに、現在形で訳したほうが良い**。自然な日本語になるからである。※右参照→

I knew where he **lived**.
私は、彼がどこに**住んでいるか**知っていた。

問題２１９　文の書き換えを完成させなさい。

「make cook buy は for あと全部 to」と覚えましょう。

(1) I gave him a pen.
I gave a pen _____ him.

(2) Aki bought me a book.
Aki bought a book _____ me.

A は、「物 to 人」で、B は、「物 for 人」です。
C の ask だけが、「物 of 人」になります。
bring は、to のときが多いが、for になる時もあります。（ですので例外）

(3) I showed him a picture of dogs.
I showed a picture of dogs _____ him.

a picture of dogs：犬の写真

(4) My mother made me dinner.
My mother made dinner _____ _____ .

(5) Aki gave him a new book.
Aki gave a new book _____ _____ .

(6)Did you lend him a pen？
Did you lend a pen _____ _____？

(7) Tom is our English teacher.
＝Tom _____ us English.

(8)I asked him a question.
I asked a question _____ him.

✿「人＋物」の物の位置に、**疑問詞 to～**、**間接疑問文**、**感嘆文**、**接続詞の that** が来る。

疑問詞 to～：（疑問詞～したらいいか）

問題２２０　色をよく見て、前からまとまりごとに、訳を作りなさい。

(1) Please tell me where to go.　私に教えてください。[　　]を。

(2) 私は彼に教えました。泳ぎ方を。
I showed _____ _____ _____ swim.

how to：～の仕方

in class：授業中に

(3) Tomoko asked her classmates why they asked a lot of questions in class.　［千葉県 H9 年］
ask　人に（級友に）　物を（ask question：質問をする　←このセットで。）

智子は尋ねた。[　　]に，なぜたくさん[　　]のかと。授業中に。

they は、訳しません。her classmates の代名詞です。

(4) ”Where is my cake ?” I said.　「私のケーキはどこにあるの？」と、私は言った。
“I told you that I put it in the refrigerator.” she said.　［千葉 H29 年後期改］
「私言ったわよ，あなたに。[　　]って。[　　]に。」と、ママは言った。

put：置く

refrigerator 冷蔵庫

同時通訳読解法：登場２回目の単語（代名詞）は、できれば日本語にしません。220(3)の they は classmates のこと、(4)の I put it の it は cake のこと。２回目ですので訳しません。I told you that I の、２回目の I も同様です。

黒板を写すよりも、先生の話を聞くことに集中すると良いです。

学校は、朝から夕方までです。この時間帯は、あなたのエネルギーが、最も多い時間帯です。元気いっぱいの状態を生かすことで、「夜の自主学習」の負担が少なくなります。

授業中、黒板をノートに写すとき、色ペンを使ってきれいに書くことをせずに、鉛筆だけでサッと書きます。先生は、あなたたちが書き写すのを待って、しゃべり始めますが、サッと書いたあなたは、万全の体制で、聞くことに集中できます。

「でもそれじゃあ、ノート点検で困ります。」と思いますか？帰宅後に自宅で、丁寧に清書すれば良いと思うのですが、ダメですか。学校の授業中の様子を思い出しながら清書する。ノートも仕上がり、復習にもなる。そしてそれを、家庭学習として提出する。ノート点検も、その清書したノートを提出する。

この「ノートを自宅で清書する」作戦の最大のメリットは、「今日は何の勉強をしようかな…」と考える負担が減ることです。勉強内容を考えることって、夕食の献立を毎日考えるくらい、地味に手強いと思うのです。「なるほど」と思えたならば、参考にしてみてください。

出典「ドクターゼロス ～スポーツ外科医・野並社の情熱～」
原作 石川秀幸氏　作画 橋本スズヒラ氏　集英社 より

● 不安なのは、勝つ可能性があるから。PK をはずしたのは、蹴る勇気があったから。

数学は大問１を、連続２回解きます。
問題用紙の裏とか、遠慮せずに使います。

「大問１を２回解く？そうすると後半の難問に、時間をかけられないじゃないですか～！」って？ほう…、あなたは時間をかけさえすれば、その「難問」、バッチリなのですか。そして大問１も、「時間をかけずに全まる」なのですか。

ちょっと意地悪く聞いてしまいました。ごめんなさい。計算メインの大問１を、絶対に落としてほしくないだけです。私は経験上どうしても、後半に時間を残すことに気を取られ、大問１を落としてしまう子を、たくさん見てきました。だから、つい…。そこで提案があります。

普段から、１日１０分計算練習をします。腕が上がればテストでサッと解けるから、後半の難問も頑張れるぜ！という作戦です。ダメですか。

テスト中は、好きなだけ時間をかけることができません。どうしても、スピード勝負の部分があるからです。だからあなたの気持ち、本当によく分かります。と同時に、できるところは確実に取ろうよ！とも強く思うのです。ですので計算も、難問と同じくらい、大切に考えてあげてほしいのです。大変だから無理ですか？

出典「ドクターゼロス ～スポーツ外科医・野並社の情熱～」
原作 石川秀幸氏　作画 橋本スズヒラ氏　集英社 より

４１　第四文型［解答］

［解答］第四文型　４１

問題２１５ (1)彼に、本をあげました (2)私に、夕食を作りました（作ってくれました、も可）
(3)あなたのペンを、貸してください (4)課後 私たちに、英語を教えます（教えてくれます、も可）
(5)道を（行き方を）、教えてくれませんか (6)があるのですが…

問題２１６ (1)gave him some water (2)makes me lunch (3)lend me your book
(4)often teaches them music (5)bought his son a bike (6)show me the way to the station

問題２１７ (1)お弁当を持って来ます
（学校が、話題の中心地となります。そこに近づくイメージです。）
(2)お弁当を持って行きます
（おウチが、話題の中心地となります。そこから遠ざかるイメージです。）

bring は「物 to 人」と、「物 for 人」の場合がある。よって、その他として、パターン C に所属させました。

問題２１８ (1)him (2)made me (3)teaches him (4)show them (5)show (tell) me / way to the station
(6)told her (7)teaches you , do (8)makes him , does
(9)asked him , did（過去の文ですので、主語＋did.で答えます。）

ask a question は、まとめて「質問をする」と覚えてください。

問題２１９ (1) to (2)for (3)to (4)for me (5)to him (6)to him (7)teaches
(8)of（私は彼に、質問をしました。）ask：～を尋ねる。

ask は、「物 of 人」ですので、パターン C としました。

問題２２０ (1)どこへ行ったらいいか (2)him how to (3)級友，質問をする (4)置く（入れておく），冷蔵庫
英語は、２回目の語句（代名詞）は訳さないほうが、自然な日本語になります。
”Where is **my cake** ? ” I said. “ **I** told you that **I** put **it** in the refrigerator. ” she said.

私はあなたに、私が冷蔵庫にそれを入れると話したわよね。
↑my cake のことです。
※赤字が、登場２回目の語句です。２回目の語句は、言わないほうが、自然な日本語になります。２回目の単語の色を、薄くしてみますと、以下のようになります。
私はあなたに、私が冷蔵庫にそれを入れると話したわよね。
（例外）従位接続詞の場合、訳したほうが良い時があります。
When I visited Taro, he was sleeping. ：
私が太郎の家に行ったとき、彼は寝ていました。
もし訳さないと…
私が太郎の家に行ったとき、彼は寝ていました。

第四文型の文は、「人」までを訳し、そこでいったん区切ることをお勧めします。
220(3) Tomoko asked her classmates ～：
智子は級友に尋ねた。～を。
220(4) I told you ～：
私はあなたに言った。～と。
しかし、このプリントで学んだ第四文型の「型」とは限りません。ですので本当は、Tomoko asked で切る。I told で切る。というのが基本です。
英語学習が進み、慣れてきたら、「人」まで訳してから切る。こう考えてください。

● 信じて進めば、いつだって、未来は味方だ。

41 第四文型 単語テスト

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

出典「ドクターゼロス ～スポーツ外科医・野並社の情熱～」
原作 石川秀幸氏　作画 橋本スズヒラ氏　集英社 より

人＋物が続く一般動詞	書き込み確認テスト

1．以下は、この冊子に登場した重要表現である。答えなさい。

(1) あげる
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(2) 見せる・示す・教える
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(3) 話す・教える
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(4) （学問を）教える
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(5) 貸す
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(6) 送る
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(7) 作る
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(8) 作る
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(9) 買う
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(10) 尋ねる
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

(11) 持ってくる
現在形 ＿＿＿＿ 過去形 ＿＿＿＿

答え
(1) give, gave　(2)show, showed　(3)tell, told　(4)teach, taught　(5)lend, lent
(6)send, sent　(7)make, made　(8)cook, cooked　(9)buy, bought　(10)ask, asked
(11)bring, brought

● 今一番、興味があること。「これからの自分！」。